

# すがもらいぶらり

2021年6月5日 巣鴨図書館発行



どこのお城かわかりますか？  
正解は、  
「百名城めぐり」  
を読めばわかるかも

「じろうのじもと行脚」より。  
谷端川児童遊園にいます。会いに来てね！



先日、ゴーヤのカーテン用ネットを張りました。入口右側の自転車置き場の奥です。張ってから3日しか経っていないのに既にゴーヤのつるが力強く巻き付いています。

このように当館ではプランターを利用した季節の草花や野菜などを栽培しています。ご利用いただくお客様のみではなく散歩途中の方など多くの方も関心をよせていただいています。時には野菜などの育て方の助言をいただくこともあります。また、収穫後の野菜などはどうするのか？と質問も受けます。本当は収穫祭でもやりたいところですが、量もなく形もふぞろいですし、コロナ禍でもありますので、収穫した野菜の使い道は、例えばジャガイモは芋版に、にんじんは児童コーナーのクイズに利用したりしています。

皆さまが気持ちよく巣鴨図書館をご利用いただくために始めた「すがもがーでん」ですので、今後も応援よろしくお願い致します。

(館長)



緊急事態宣言が延長されました。  
でも、  
「明けない夜はない」と、言い聞かせています。

イラスト作

## みんなで楽しもう「あいうえお」 ～イベント実施報告～

52名のお子さんが参加してくださいました。どれもキラキラ光る言葉ばかりで、たくさんの発見と元気もらいました。参加して下さった方々ありがとうございます



### 特別整理期間のお知らせ

6月15日(火)～6月18日(金)、巣鴨図書館は特別整理期間でお休みをいただきます。ご不自由おかけしますが、ご了承ください。

### 編集後記

今月号は(=^・^=)話。  
我が家にも数年前まで箱入り息子のにゃんこがいました。フリーダーさんのお家で、母さん猫と辛いお別れをしてきた子は、その時から喉が枯れるのではと思うほど泣き続けていました。そして、翌日急に、モーターのような音を出し始め…  
慌てた私は、近所の獣医さんに連れて行きました。  
診断結果は、「ごきげんでゴロゴロ言ってるだけだよ(\*^\*)」そう、いわゆる喉を鳴らした状態だったのです…。恥ずかしさでいたたまれない私を、にこにこ眺めていた赤ひげ先生は、あの村松友視さんの「あぶさん」に出てくるT先生です。恥ずかしいけれど懐かし～い思い出です。(M)

## 百名城めぐり

今月号のトピックは、「お城」。  
百名城めぐりチャレンジ中の司書のレポートです！

みなさん、日本にはどれくらいのお城があるかご存じですか？

城跡と呼ばれるものも含めると、約5万ヶ所もあるのです。その中でも特に、江戸時代以前そのままの姿で天守が残っているお城を「現存する十二天守閣」と呼び、国宝や重要文化財に指定されています。

十二天守閣を訪ね歩くうちに、私は城巡りの面白さにハマり、今では「日本100名城」制覇を目指しています。

(残念ながらコロナ禍の影響で外出できず、48城目で止まっています)

100名城は(財)日本城郭協会から「日本100名城に行こう」というスタンプ本が出版されています。スタンプラリーをしながらゲーム感覚で回れますし、全てのお城のスタンプを集めると認定証を発行してくれます。

今回は、今まで訪ねて印象深かったお城を紹介します。まず、美しさでは何と言っても姫路城が一番。姫路駅を出ると正面に真っ白なお城が見え、思わず「おお！」とため息が出てしまうほどです。

まるで白鷺が舞い降りたようなその姿は、別名白鷺城の名前の通りです。

姫路城と対照的に雄々しいお城は松本城です。枳形門の角を曲がると、突如黒くて巨大なお城が眼前に現れて圧倒されます。

石落としや狭間も数多く、戦さを意識した堅牢な守りのお城です。

鉄壁な守りゆえに、幕府から目を付けられないように(反乱の意思はありません)とわざわざ雅な月見櫓を増設し、気を遣っているのもとても興味深いです。

この他にも、石垣が美しい丸亀城、登っていくのが大変な山城天守の備中松山城など、印象深いお城ばかりです。

まだまだお城の話は尽きませんが、それはまた次の機会に。最後におすすめ本のご紹介！

### お城巡りのお供に

- ①『はじめての御城印めぐりー今行きたい!ー』  
JTBパブリッシング (291.0/ハ)
- ②『日本の城のひみつ』  
城郭歴史研究会/著・メイツエー・カルソネツ  
(521シ)

## 食いしん坊司書の部屋



今回のゲストは、2名。  
2人の共通点は「ねこ」  
図書館員には、なぜか猫好きが  
多いのです(=^・^=)  
なので来月も猫続きます。

最初に、心に残っているエピソード聞いてみました。

<Yさん談>

10月の終わりの肌寒い夜、帰宅途中に近所の公園から、か細い子猫の  
声が聞こえ、ふと足を止めました。声をたよりに探してみると「この箱の  
中にこねこがいます。そっとしておいてください。」と子どもの字で書か  
れた紙の貼ってある段ボール。中をのぞくと、目の開いていないキジトラ  
の子猫が寒さに震えていました。

秋とはいえ、夜は冷え込みます。子猫をストールで包み、自宅へ連れ帰  
りました。私の連絡先と子猫を預かっている、と段ボールに書置きして。  
その時の子猫もうじき6歳。今でも我が家で元気に過ごしています。

<Mさん談>

現在は一緒に暮らす猫はいませんが、最後にお迎えした猫は「拾い猫」  
でした。

出会いは、蒸し暑い夏の夜。帰宅する道路の端にちょこんと座っていた  
仔猫を見つけました。私が近づいても逃げる素振り無く、仔猫の近くに  
そっとしゃがんで「家にくる？」と声をかけると、鳴き声をあげながら私  
の手に頭をすり寄せ、猛アピールしてくれました。「これはもう連れて  
帰ってうちの子になってもらうしかない」と思い、綿の帽子に仔猫を包ん  
で抱き上げました。安心してゴロゴロと喉を鳴らす姿に、愛おしい気持ち  
が溢れて、胸に抱きしめて連れて帰ったのを覚えています。

またいつか、そんな出会いがあれば猫と一緒に生活できればと思ってい  
ます。

そして、最後におすすめの本を一冊づつご紹介。

### 猫好きの方に～オススメの絵本～

『なまえのないねこ』  
竹下文子／文 町田尚子／絵  
小峰書店 (Eマチ)

### こんな出会い方あります♪

『野良猫の拾い方』  
東京キャットガーディアン／監  
修  
大泉書店 (645 ノ)

## じぞうくんのそぼくな疑問



初めまして、ぼくはじぞ  
う。心にうつりゆく  
ちょっとした疑問を  
ここでつぶやいていくよ。



じぞうくんのところに、またかっばくんが遊びに来まし  
たよ。この前じぞうくんに教えてもらった本は読めたのか  
な？

**かっば** こんにちは。この前紹介してもらった外国のファン  
タジー、日本の作家さんのとはまた雰囲気違って面白  
かったです！また今月も新しい本、お願いできますか？

**じぞう** かっばくん、こんにちは。次はどんな本が読みた  
いのかな？

**かっば** 前、軽い感じのミステリーを紹介してもらったか  
ら、今度は長編に挑戦してみたいんです。

**じぞう** ふむふむ。それなら近藤史恵さんの「サクリファ  
イス」はぜひ読んでほしいな。ロードレースの世界を舞台  
に、レース中に起きた不可解な事故をめぐるミステリーだ  
よ。主人公はエースを勝たせるために働くアシストって  
いう役割の選手なんだけど、同じチームのエースには色々黒  
い噂があるんだ。日本ではなじみが薄いロードレースにつ  
いても知れるし、プロの世界の厳しさも垣間見れて面白い  
よ。

本格的な推理ミステリーを読んでみたいってことなら、島  
田荘司さんの「占星術殺人事件」や綾辻行人さんの「十角  
館の殺人」もいいかもね。1980年代に出版されていて少  
し古いけど、どちらも傑作だよ！

**かっば** ありがとう！どれから読もうかなー。

### じぞうくんのおすすめ本はこちら

- ①『サクリフェイス』近藤史恵／著 新潮社(コン)
- ②『占星術殺人事件』島田荘司／著 講談社(Ｂシ・シマ)
- ③『十角館の殺人』綾辻行人／著 講談社文庫(Ｂア・アヤ)

## じぞうのじもと行脚

<豊島区暗渠さんぽ 池袋本町→南大塚編>

旧谷端川の暗渠巡り、後編は、川越街道を渡った先  
(池袋本町/熊野町)の谷端川児童遊園から。実はこの暗  
渠、豊島区と板橋区・北区との区境になっている(豊島  
区地図のフクロウの頭の部分)ため、場所によって管轄  
が違います。南緑道は豊島区でしたが、児童遊園は板橋  
区。その名の通り、細長い公園の趣です。高木が少ない  
ので空が広く、明るい灰色の煉瓦道に、可愛らしい花壇  
や遊具が設けられています。10分ほど歩くと、東武東上  
線が見えてきました。線路沿いに谷端川北緑道(豊島  
区)を進み、下板橋駅の踏切を渡ると、再び児童遊園  
(板橋区)に。川越街道から30分ほどで埼京線板橋駅に  
到着しました。

ここからは北区との区境(上池袋/滝野川)。遊歩道は  
終わり、ごく普通の道路が続きます。正直、ちょっと退  
屈…と思い始めた矢先、妙なものを発見してしまいました。  
滝野川の街角に、ソースの自動販売機。TVで観たこ  
とのある、老舗ソース会社さんの本社工場直売所でした。  
情報としてしか知らなかった物事に、何の前触れもなく  
ぶつかってしまう。これも街歩き醍醐味と言えましょ  
う。

明治通りを渡り、西巣鴨と北大塚の住宅街を抜けて、  
大塚駅へ。ここまでで約1時間20分。お昼休憩後、南口  
に出て大塚三業通りの先まで歩きます。道の両側が坂や  
段差(ほとんど絶壁の所も!)になっていて、『谷』感  
がすごい。本当に川だったのだと実感しつつ、30分ほど  
で不忍通りに到着。暗渠さんぽはこのあたりで一応終了  
としました(谷端川終点の神田川まで行くのはさすがに  
無理だったので……)

ともぼん  
お供本

旅のお供に  
ふさわしい図書館  
蔵書をご紹介します

『まち歩きが楽しくなる水路上観察入門』  
KADOKAWA (291.3 ヨ)

『街角図鑑 街と境界編』実業之日本社  
(上池袋・目白図書館所蔵)